

静岡いきもの散策マップ

高山・市民の森コース

0 500m



学習展示施設 森の恵

学習展示施設「森の恵」では、季節ごとに変化する高山の自然や森林のはたらき、林業についてなど、さまざまな情報を紹介しています。定期的な自然観察会もあるようなので、問い合わせてみてください。

自然の情報があると、より楽しく自然観察ができます。



【開館時間】

午前9時～午後4時(11月～2月は午後3時まで)

【休館日】

第2・第4月曜日(祝日の場合は開館) 年末年始

【問合わせ】

静岡市中山間地域振興課 TEL:054-294-8807

高山の池

竜伝説もある神秘的な雰囲気の高山の池は、湿地帯として植物や生物にとって重要な場所です。



ミズバショウが咲く
春の高山の池



4月上旬にはミズバショウが咲きます。このミズバショウは、群馬県片品村より株を譲り受けて移植されたものです。

4月から6月にかけて、池の周りの木には、モリアオガエルの卵塊がたくさん見られます。この卵塊からオタマジャクシが孵化し、池に落ち、成長します。



モリアオガエルの
卵塊



モリアオガエル



産卵するリリボシヤンマ
このほかにもヒキガエル、アマガエル、イモリなどの両生類やトンボなど、生態に深く水が関係する生物を見ることができます。

タカの渡り

9月下旬から10月上旬にかけて、展望台の付近では、南方に渡っていくサシバやハチクマといったタカが見られます。時にはたくさんの群れで通ることもあります。野鳥の会の人などの指導を得て、観察してください。



サシバ



ハチクマ

星の展望台からの眺め



静岡市街地がよく見えます

ネムノキ

夜になると葉が閉じ、眠ったように見えるので、ネムノキといいます。豆のようなサヤの中に種がなり、冬の間、枝先についています。



GPS情報:
N 35° 03' 04.1" E 138° 19' 04.7"



ネムノキ



山頂 717m



星の展望台



アキアカネ

復元の森



トイレ

散策の森



ヤマシホトトギス

観察の森



ホオジロ

水源の森



タラノキ

収穫の森



コアジサイ

水源の森



ヤブレガサ

竜伝説の森



ネキトンボ

水源の森



ネキトンボ

高山の池



高山の池

高山の昆虫

この森にはトンボをはじめ、様々な種類の昆虫が生息しています。春から夏の間には、カミキリムシやオサムシなどの仲間が、秋になると、コオロギなどの鳴く虫の音色が草むらから聞こえます。

展望台には水槽があり、トンボがここで産卵します。



水槽にやってきた
タカネトンボ

ラミーカミキリ

カメラに写った哺乳類

水源の森に自動撮影カメラを設置して調査をしたところ、タヌキ、ノウサギ、サル、イノシシ、カモシカ、シカなど合計10種類もの哺乳類が写りました。ほとんどが夜行性の動物で、昼間見られる動物はサル程度ですが、多くの動物たちが生息しているのがわかりました。



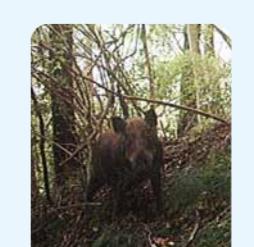
タヌキ



二ホンザル



ニホンカモシカ



二ホンジカ



ノウサギ

シラカシ

関東で最も一般的なカシの仲間です。樹皮は緑色を帯びた灰黒色、葉の裏の色は灰緑色です。小ぶりで卵型のドングリがなります。



GPS情報:
N 35° 02' 58.0" E 138° 18' 56.5"

静岡市 いきもの 散策マップ

高山・市民の森コース



静岡市
いきもの
散策マップ

高山・市民の森コース

どうぶつ・とり

●ニホンカモシカ



国の特別天然記念物で、昼間でも見かけることがあります。木の皮を食べるのと、林業にしばしば被害を与えます。

●イノシシ



雑食性の大型哺乳類で、丈夫な鼻で土を掘り返して、植物の根やミミズなどを食べます。農作物にも深刻な被害を与えます。

●ノスリ



カラスより大きなタカの仲間です。山地や里で1年中見られます。ネズミや小鳥などをつかまえて食べます。

●カケス



ハトくらいの大きさで、山地にすんでいます。「ジェイエイエイ」と鳴き、ドングリを好んで食べます。

●タヌキ



中型の哺乳類で、足が短く、ずんぐりした体つきです。雑食性で、小動物や果実などを食べます。

●ニホンザル



雑食性で果実の種や芽のほか、昆虫などを餌とします。群れを作り、なわばりをもって生活します。

●テン



夏は茶色、冬は黄色の体をしたイタチの仲間です。主に肉食ですが、果実なども食べます。

●ニホンノウサギ



全身は茶色ですが、お腹だけ白色をしています。主に夜に活動して、葉や芽、枝などを食べます。

●アナグマ



ずんぐりとした体つきのイタチの仲間で、昼間活動することもあります。雑食性で昆虫、ミミズ、果実などを食べます。

●ニホンジカ



大型の哺乳類で、オスはツノを持っています。この辺りでは近年数が増えてきて、植物を食い荒らしています。



しょくぶつ

●ミズバショウ



湿地に生えるサトイモの仲間で、5月頃ごろ大きな白い花を咲かせます。強い毒を含んでいます。

●ミツマタ



枝が三つに分かれているので、こう呼ばれます。和紙の原料になります。3月に白い花が咲き、後に黄色へと変わります。

●カキノハグサ



山地の林の中で育ち、5~6月にやや大き目の黄色の花を咲かせます。日本にだけ分布する植物です。

●ヤマジノホトトギス



山地の林のまわりに生えています。8~10月に鳥のホトトギスの胸の柄に似た、白地に紫色の点がある花を咲かせます。

●タラノキ



春に出る若芽は「タラの芽」と呼ばれています。8月、枝先に小さな白い花をたくさん咲かせます。

●ヤブレガサ



若い葉が破れた傘に似ているので、こう呼ばれます。林の中で育ち、7~10月に白っぽい花を咲かせます。

●コアジサイ



山地の明るい林の中で6~7月に淡青色の花を咲かせます。アジサイと違って、カクの大きな飾り花はありません。

●ツルリンドウ



茎がツリ状になるリンドウの仲間です。山地の林の中に生えています。8~9月に紫色をおびた白色の花を咲かせます。

ホタルブクロ



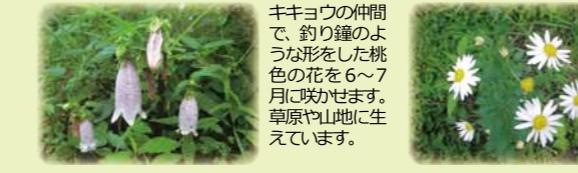
キキョウの仲間で、釣り鐘のような形をした桃色の花を6~7月に咲かせます。草原や山地に生えています。

オカトラノオ



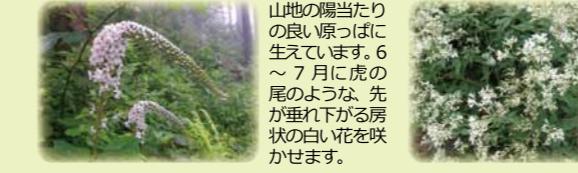
山地の陽当たりの良い原っぱに生えています。6~7月に虎の尾のような、先が垂れ下がる房状の白い花を咲かせます。

ノコンギク



山地の林のまわりでよく見られます。9~11月に淡い紫色の花を咲かせます。葉の表面に短い毛があります。

ヒヨドリバナ



ヒヨドリが山から下ってきて鳴く頃に花が咲くことから、この名前がつきました。8~11月に白い花を咲かせます。

アクセス情報



車でのアクセス

- 静岡駅前より国道362号線にて藁科川沿いに進む。
- 「藁科中学西」交差点を右折、水見色川沿いに進む。
- 水見色小学校を右折、林道を進む。(静岡市街地より約50分)

バスでのアクセス

- 静岡駅前より、しづてつバス「水見色行き(藁科線)」約40分
- 「水見色小学校前」にて下車、徒歩50分

緊急連絡先

- 静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてくれます。24時間対応)
- 消防 119番
- 警察 110番

注意事項

- ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりおきましょう。
- 里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- 動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作:NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク

発行者:静岡市清流の都創造課

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

TEL:054-221-1357 FAX:054-205-2666

制作年:平成25年3月

メモ



しづおかみんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索

静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんのが発見した動物・植物・昆蟲の発見情報を1つの地図に落とし込んでいく、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)

